

足腕のかゆみと鼻炎を伴った成人アトピーの経過（35 歳女性）

症例 ID：001-30-HKu | 記録日：不明

1. 診断・治療前経過

子どもの頃からアレルギー性鼻炎で耳鼻科に通ったことがありました。平成9年夏頃から足の甲や腕の一部がかゆくなり、掻きむしって血が出たり跡が残ったりするようになりました。

皮膚科の塗り薬や薬局で購入したステロイドを使用しましたが、塗った時だけ治まり、またかゆくなることを繰り返しました。約1年ほど続いた後、松本医院を受診されました。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	皮膚科の外用薬と、薬局で購入したステロイド外用薬を使用していました。
製品名	不明。
強度	不明。
使用期間	平成9年夏頃から来院前まで、約1年の経過中に使用歴があります。
中止時期	松本医院受診後、漢方治療へ移行しました。
来院前／後	来院前に使用歴があります。来院後の使用は不明です。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
平成9年夏頃	来院前	足の甲や腕の一部がかゆくなり、掻きむしって血が出ることもありました。
来院前約1年	来院前	皮膚科の塗り薬や薬局のステロイドを使用しましたが、塗った時だけ治まり、再びかゆくなる状態が続きました。
松本医院受診時	治療開始	右手人差し指と右手甲に湿疹、小さな水泡、強いかゆみがありました。
治療1か月未満	初期変化	左腕の関節周辺、右手指と甲の症状が強くなり、人差し指だけでなく中指・薬指もかゆくなりました。
治療3か月頃	ピーク期	右手が赤く腫れ、こぶしを握ろうとすると痛くて指が曲げられない状態でした。
治療6か月頃	回復傾向	かゆみや痛みがかなり治まり、手指の赤い腫れも引いてきました。
治療8か月頃	経過確認	血液検査で抗体が以前より少なくなっていると説明され、手や腕の状態もかなり良くなっていました。

その後	経過後	継続的な来院を終えました。
-----	-----	---------------

4. ピーク時期

ピークは、治療開始後3か月頃までの、右手指と手の甲のかゆみ、皮むけ、ただれ、赤い腫れが強く、指が曲げにくかった時期です。

5. 困りごと

- ・ピアノを教えており、生徒の前で赤く腫れた手を見られることが心理的負担になりました。
- ・電車のつり革を持つ時など、人目が気になりました。
- ・母親の入院により家事を担う時期と重なり、手症状がさらに負担になりました。

6. 経過のまとめ

治療開始後、1か月未満で手指や腕のかゆみが強くなり、3か月ほどつらい時期が続きました。6か月頃にはかゆみや痛みがかなり治まり、赤く腫れていた手指も引いて、生徒からも良くなってきたと言われるほどになりました。

8か月頃には血液検査で抗体が以前より少なくなっていると説明され、手や腕の状態もかなり良くなっていました。その後は継続的な来院はなくなりました。

本ページは、患者さんの経過を時系列で整理したものです。
症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。